

## 第13回レーザー学会産業賞 募集要項

### 1. 目的

レーザーに関する製品・技術<sup>※1</sup>の開発、実用化、普及などにおいて、国内のレーザー関連産業の発展に貢献しうる優秀なものに対し、本会賛助会員に「産業賞」を授与し、その功績を称えます。

※1：レーザーに関する製品・技術の分野は、レーザー学会で取り扱う分野・キーワードに関連するものとします。

詳細はレーザー学会ホームページ参照→



### 2. 対象

産業賞として、次の3つの賞を授与します。

- ・ 優秀賞：技術および市場実績の優れたもの
- ・ 奨励賞：市場の開拓および将来性が期待されるもの
- ・ 貢献賞：優れた基礎的技術を有する、あるいは累積的貢献をしたもの

※本賞選考委員会で認められた場合、上記3つの賞以外に特別賞を授与する場合があります。

### 3. 該当分野

- A：コンポーネント、デバイス（レーザーダイオード、非線形結晶、光学素子など）
- B：装置・システム（各種レーザー装置、レーザー応用システムなど）
- C：応用（産業、社会、医学への応用、製品生産への応用など）
- D：貢献等（光科学技術・産業に対する貢献、技術波及など）

### 4. 評価・審査基準と選考

製品・応用の以下の項目をもって評価いたします。

- ・ 独自性、高度性
- ・ 販売実績や市場占有率などの客観的データ、もしくは販売活動の実績
- ・ （製品としての）新規性、高機能性、有用性
- ・ 将来を含めた市場性
- ・ 知的財産の取得状況
- ・ 関連技術もしくは学術・産業・社会への波及効果

選考は、本賞選考委員会において受賞候補を選出し、理事会にて受賞を決定します。

### 5. 応募資格

本会賛助会員を応募有資格者としておりますが、非会員も応募することができます。

ただし、その場合は受賞にあたっては入会を条件といたします。  
複数社による開発製品の場合は、代表社が本応募資格を有していましたら応募できます。

## 6. 受賞者の公表と表彰

レーザー学会ホームページで4月初旬頃に受賞者を公表します。受賞者は同賞の LOGO マークを公表日より翌々年3月末までの約2年間使用することができます（期間延長を希望される場合はご相談に応じます）。

また、表彰は賞状および副賞（賛助会員に限る）を贈与することにより行います。表彰式はレーザー学会が主催する展示会 LASER EXPO の会場にて実施します。

## 7. 応募方法

公募によります。なお、前回までに応募された方でも再度応募が可能です。  
本会の所定の様式を下記サイト

[http://www.lsj.or.jp/LSJHP/LSJhtml/LSJHP15\(Award\).html](http://www.lsj.or.jp/LSJHP/LSJhtml/LSJHP15(Award).html)



からダウンロードし記載のうえ、1件につき1通の申請書（紙）と製品カタログ等の追加資料がある場合はコピーが可能な電子ファイル(PDF)にして電子媒体(USB メモリ, CD, DVD)に入れて下記に簡易書留にて郵送してください。封筒に「産業賞応募」と朱記してください。

(送付先)

〒565-0871

大阪府吹田市山田丘2-6

一般社団法人 レーザー学会

## 8. 申込み締切

2020年12月18日（金）（消印有効）